



蒲原氏

第2回福祉用具専門相談員研究大会（小野木孝二大会長）が21日、東京都千代田区の日本教育会館で開催された。オンラインとの併催で約880人が参加した。

第2回福祉用具専門相談員研究大会（小野木孝二大会長）が21日、東京都千代田区の日本教育会館で開催された。オンラインとの併催で約880人が参加した。

第2回福祉用具専門相談員研究大会開く

小野木大会長 「根拠ある福祉用具活用でレベルアップを」

蒲原元厚生労働事務次官 「資質向上と評価システム構築必須に」

でも福祉用具は感染リスクが低い非接触型サービスとして果たすべき役割が大きく変わっている。こ

しかも人を介したサービスと違って本人の意思で常時利用することができ、ケアマネジャーやヘルパーとの連携で、福祉用具の良さがさらに発揮できると期待している」とメールを送った。介護ロボットなどテクノロジを活用した新たな福祉用具の開発が進むなか、汎用性のある機器の利用を支援する仕組みや評価システムの構築などが必要だと話した。